

かていがくしゅうのてびき (1・2年)

1 じゅんぴ

- てれびや げえむなどの すいっちを きります。
- つくえの うえを せいりせいとん して、
がくしゅうにつかうものだけを だします。
- きょうの がくしゅうの めあてを かくにんします。



2 がくしゅうの しかた

- まいにち つづけます。
- しゅくだいが おわったら、じぶんて かんがえた がくしゅう (じしゅがくしゅう) をします
- いえの ひとと やくそくした じかんは がんばります。

10~20ぶん がんばりましょう。

3 がくしゅうの ないよう

- せんせいが だした しゅくだいは かならず おわらせてます。

- じぶんて かんがえた がくしゅう (じしゅがくしゅう) も やりましょう。

<たとえば>

- ・いろいろな ほんを よむ。
- ・きょうかしよの ぶんを うつす。
- ・じゅぎょうで べんきょうした もんだいを もういちど とく。
- ・にわで むしをつかまえて かんさつする。

4 がくしゅうが おわったら

- おうちの ひとに みせます。
(どりる や ぷりんとの まるつけを してもらいましょう。)
- あしたの がっこうの じゅんぴを しましょう。
- ふでばこのなかみを かくにんしましょう。
- わすれものを しないように たしかめましょう。

